

被爆 80 年



# 鈴木賢二展「平和を世界に」

## バンザイ・ひろしま 2025

### 広島アステールプラザ市民ギャラリー

### 7月26日(土)⇒7月29日(火)

26日(土)～28日(月) 10時～20時

29日(火) 10時～15時



アステールプラザ  
アクセス

版画絵巻「平和を世界に」他 木版画約 40 点展示 入場無料



「署名」1960 年



「花かご」1961 年



「この子を返せ」1960 年

鈴木賢二は、労働者や農民、子どもたちを優しい眼差しで制作し続けました。人々のふだんの暮らしと子どもたちの姿に平和と愛しさを見、それらを破壊するものへの怒りと抗議を作品に彫り込みました。

昨年のノーベル平和賞受賞式の田中熙巳氏（日本被団協代表委員）の講演「核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」の呼びかけに応え、北関東 栃木の地から被爆80年のヒロシマの夏に、賢二作品とパフォーミングス「祈り」をもって「核兵器廃絶」の思いを届けます。

#### 鈴木賢二

- ・1906 年 栃木県栃木市に生まれる
- ・1925 年 東京美術学校(現・東京藝術大学)彫塑科入学
- ・1929 年 東京美術学校退学  
日本プロレタリア美術家同盟書記長に就任
- ・1946 年 日本美術会創立 北関東支部長
- ・1954～59 年 益子へ移住 版画/陶芸/豆本等
- ・1960 年 東京へ移住 労働運動に関わりながら制作
- ・1964 年 病に倒れ栃木へ帰住
- ・1977 年 「鈴木賢二木版画集」未来社刊
- ・1979 年～80 年 「鈴木賢二版画展」北海道/関西/東京
- ・1987 年 11 月 栃木市の自宅にて逝去 81 歳
- ・2000 年 「物売りの声が聞こえる」創風社刊
- ・2018 年 「没後 30 年 鈴木賢二展」栃木県立美術館
- ・2022 年 「Sasquatchfabrix. ×賢二木版画」展  
東京/栃木/高知/大阪/名古屋
- ・2023 年 鈴木賢二展「Value The 賢二 2023」栃木市
- ・2024 年 とちぎ非核平和展「平和を世界に」修復記念展
- ・2026 年 「生誕 120 年 鈴木賢二展」予定  
栃木市美術館

賢二作品 + ネイティブ・アメリカン口承詩による

## 祈り —ヒカリから光へ—

7月28日(月)18:30 開演 入場無料  
アステールプラザ市民ギャラリー

ネイティブ・アメリカン口承詩、文字を持たないコトバの  
ひと息ひと息に魂の在り処を謳う  
賢二作品、もの言わぬ線  
いっぼん、いっぼんの、刻まれた線から魂の声を聴く  
未だ繰り返される戦禍の犠牲者へ思いを抱き、祈る



構成・演出・ダンス 安藤喜代  
ダンスユニット 1♥2 主宰。  
ミュージカル演出、振り付け・  
演奏家とのコラボ作品創作



笛・打楽器・他 木村俊介  
和楽器奏者・作詞作曲家  
舞台作品等の音楽監督  
各地音楽祭に招聘公演



箏 稲葉美和  
NHK スペシャル音楽制作に  
参加。オリジナル曲のコン  
サート活動、多数



朗読 土屋時子  
20 代から舞台活動。現在、広島文  
学資料保全の会代表。Hihukusho  
ラジオパーソナリティ



朗読 鈴木解子  
賢二版画絵巻プロジェクト代表。鈴木賢二作品室  
「如輪房」代表



後援・朝日新聞広島総局 ・中国新聞社 ・広島テレビ  
・共同通信社広島支局 ・中国放送 ・毎日新聞広島支局  
協力 ・Needles & Sasquatchfabrix. & Kenji Suzuki Peace to World Project

主催 賢二版画絵巻プロジェクト  
栃木県栃木市富士見町 2 - 4  
starf0702@yahoo.co.jp